

とにかく音が良い!!
“ハイレゾ”メディアプレーヤー

JRiver 23

《Media Center》

取扱説明書

【対応 OS】
Windows 10/8.1/7/Vista
Mac OS X 10.7 ~ 10.11

目次

1. インストール方法.....	3
2. ユーザー登録方法.....	5
3. ライセンス登録方法.....	6
3-1 ライセンスを新規で登録する.....	6
3-2 ライセンスを復元する	10
4. 日本語への切り替え方法	11
5. 基本的な使用方法.....	12
5-1 ファイルのインポート	13
5-2 ファイルの再生.....	15
5-3 ディスクのリッピング	16
5-4 ディスクへの書き込み	18
5-5 各メニューの使い方	19
6. 各画面の説明	24
6-1 DSP スタジオ.....	24
6-2 オプション（再生オプション）	28
7. よくある質問と回答.....	35
Q1、ライブラリを削除すると、ファイルも一緒に消えてしまうのでしょうか？	35
Q2、「再生で問題が起きました」と表示され、音楽ファイルが再生できません。	35
Q3、ファイルを移動する度にインポートするのが面倒です。	35
Q4、ハイレゾとはなんですか？	35
Q5、急にソフトウェアが起動できなくなりました。	35
Q6、新しくパソコンを買い替えた場合、再度ライセンスを購入する必要がありますか？	35
Q7、DSP スタジオで設定した形式（KHz/bit）で再生できません。	36
Q8、CD からのリッピングでハイレゾ音源にしたい場合はどうすればいいですか？	36
8. アンインストール方法	37
9. サポート連絡先.....	39

1. インストール方法

本製品は初期状態では英語版となっております。
インストール完了後、日本語へ設定を変更する事が出来ます。
日本語への変更方法は「4. 日本語への切り替え方法」でも説明しています。

～ステップ 1～

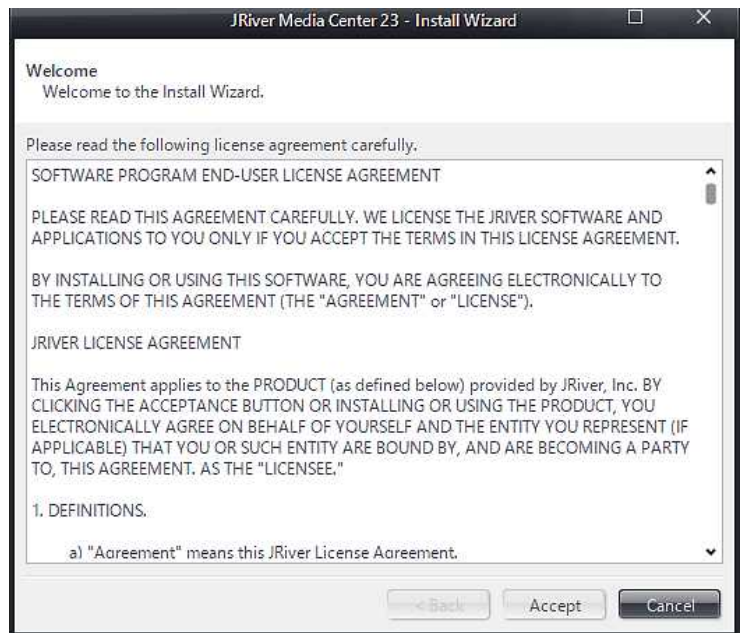
ファイル「MediaCenter2300**.exe」を
ダブルクリックして下さい。

※Mac 版の場合は「MediaCenter2300**.dmg」
というファイル名になります。



～ステップ 2～

ダブルクリックするとインストールウィザードが起動し、「SOFTWARE PROGRAM END-USER LICENSE AGREEMENT」（ライセンス許諾契約）が表示されます。「Accept」をクリックすると次の画面へ進みます。

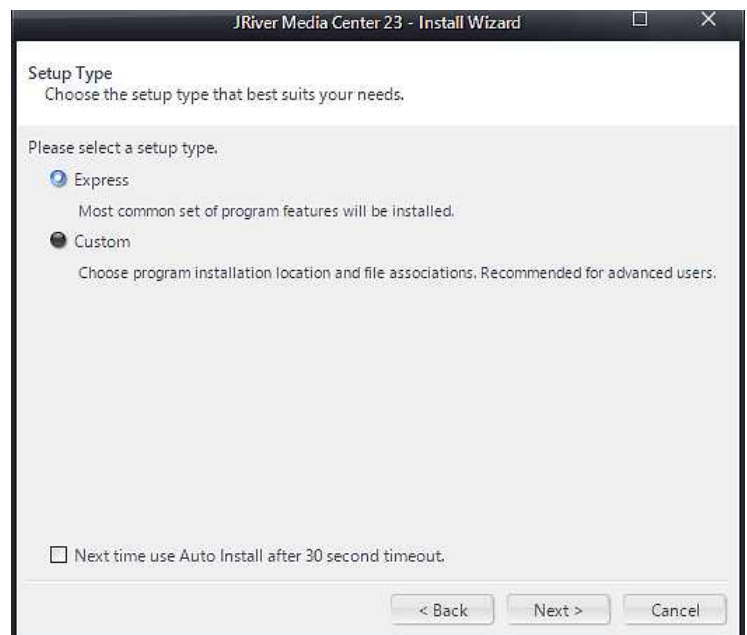


～ステップ 3～

セットアップの種類を選択します。

「Express」を選択して「Next」をクリックすると、
通常のインストールが行われます。

「Custom」を選択して「Next」をクリックするとイ
ンストール先のフォルダの指定や、関連ファイルの設
定を行うことが出来ます。（上級者向けです）



～ステップ 4～

「Next」ボタンをクリックすると、ご使用のパソコンへインストールが開始されます。しばらくお待ち下さい。

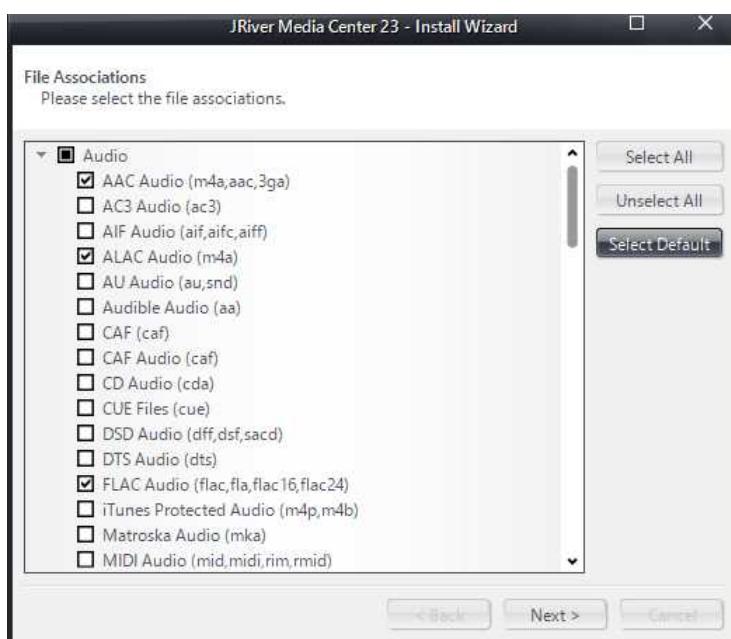


～ステップ 5～

インストールが進むと「JRiver Media Center」へ関連付けるファイル形式を選択する画面が表示されます。ファイル形式への関連付けを行うと、そのファイル形式を利用する際は「JRiver Media Center」上でファイルが開かれるようになります。

「Select ALL」を選ぶと全てのファイル形式にチェックが入り、「Unselect all」を選ぶと全てのファイル形式のチェックが外れます。「Select Default」をクリックすると標準設定の関連付けとなります。

※後から設定の変更も可能です。



～ステップ 6～

以上でインストールは完了です。

2. ユーザー登録方法

弊社商品をご購入頂いたお客様へはユーザー登録を推奨しております。

こちらでユーザー登録を行うと以下の点が優遇頂けますので、ご登録をお願い致します。

ユーザー登録についてご不明な点がございましたら、弊社サポートセンターまでお知らせ下さい。

【GING ユーザーサポート】 info@ging.co.jp

優先サポート

ユーザー登録頂いたお客様には、通常のお客様より優先してサポートをお受け頂けます。

1. プログラムの再送信

PC の買い替え、OS の再インストール時、購入済みのソフトのプログラムを再送信させていただきます。

2. プログラムアップデート、新商品のお知らせ配信

お買い上げ頂いたソフトのアップデート時、優先してお知らせを配信致します。

また、新バージョンや新商品発売時にもどこよりも早くお知らせをお届け致します。

3. 特別価格で商品が購入出来ます

マイアカウントにログインした状態であれば、いつでも GING の全商品を特別価格でお買い求め頂けます。

～ステップ 1～

以下の URL へアクセスして下さい。

<https://shop-ging.net/my-account/>

～ステップ 2～

マイアカウント画面が表示されます。

「新規ユーザー登録」より、メールアドレス、パスワードを入力し、会員登録を行って下さい。

※2016 年 10 月 31 日よりユーザー登録が新しくなりました。

3. ライセンス登録方法

本ソフトウェアはライセンス未登録のままでは、インストール日から 30 日経過すると利用出来なくなります。継続してご利用頂く場合はライセンスキーの登録を行って下さい。
ライセンスキーの登録にはインターネット環境が必要です。ご使用のパソコンでインターネットへの接続が可能なことを確認した上で登録を行って下さい。

3-1 ライセンスを新規で登録する

～ステップ 1～

「ヘルプ」>「ライセンスを登録」を選択します。




～ステップ 2～

以下の画面でお持ちのコードを入力し、「終了ボタン」をクリックして下さい。



～ステップ 3～

コードを正しく入力出来ると、ユーザー情報入力フォーム（英語）が表示されます。
必要な情報を入力（赤文字の項目は必須項目）して「Restore」ボタンをクリックして下さい。
※黒字部分の項目は任意の入力項目となります。



Please complete the following information:

Name:

Company:

Email:

Password:

Repeat Password:

Address:

City:

State:






Zip/Postal Code:

Country:


Phone:

Click once only

This site uses SSL encryption for secure transactions



This site uses SSL encryption for secure transactions



[JRiver privacy policy](#) [refund policy](#)

© 2002-2016 JRiver, Inc. All rights reserved.

Name ※	名前	City	市町村
Company	会社名	State	都道府県（州）
Email ※	登録用メールアドレス	Zip/Postal Code	郵便番号
Password	ログイン用パスワードと、	Country	国名
Repeat Password	再確認用のパスワードです。		
※	（両方一致が必要）		
Address	お住まいの住所	Phone ※	電話番号
	「市町村」以下の部分		

「※」が付いている項目は登録時の必須入力項目です。

～ステップ 4～

ユーザー情報入力フォームへ必要な情報を入力して登録を終えると、以下の様な画面が表示されます。画面上部のコードをクリックするか、ブラウザ下部に表示されるメッセージよりファイルを保存して開く、または「ファイルを開く」をクリックして下さい。



※ご使用のパソコンによってはコードをクリックすると「このアプリがデバイスに変更を加える事を許可しますか？」といったメッセージが表示されます。「はい」を選択して進んで下さい。

Media Center23 Master-393612.mjr (1.29 KB) に
ついて行う操作を選んでください。
場所: rover.jriver.com

保存

名前を付けて保存

キャンセル

×

※上記のような画面が表示されていた場合は「保存」をクリックして保存したファイルを開いて下さい。

～ステップ 5～

ライセンス登録が完了すると以下の画面が表示され、ライセンスの登録が完了します。
登録状況を確認する場合は、「JRiver Media Center」>「ヘルプ」>「登録情報」を表示します。
登録が完了している場合「製品」の項目に「登録済み」と表示されます。



A license for your JRiver software has been automatically installed. You will see instructions for installing it on other computers in a separate browser window (probably behind this one). To save it, right click on the link and use the "Save As" option.

If you have any questions or want more information about your software, please visit the following link:

[Interact Forum - For support, news and user interaction.](#)

(c)2002, J. River, Inc. All rights reserved.

This site uses
SSL encryption
for secure
transactions



※登録完了後は「終了」ボタンをクリックし、ユーザー登録画面を閉じて下さい。

3-2 ライセンスを復元する


一度ライセンス登録を完了しておく、いつでもご自身の操作で本ソフトウェアの復元を行うことができます。
例えばパソコンを買い替えて新しいパソコンへ「JRiver Media Center」をインストールしたい場合、
以下の操作を行うことで再インストールが出来ます。

～ステップ 1～

<https://jriver.com/download.html> へアクセスし、
最新のプログラムをダウンロードしてインストールを完了します。

～ステップ 2～

下記のホームページ (<https://rover.jriver.com/cgi-bin/restore.cgi>) の空欄に、
ユーザー登録で使ったメールアドレスを入力し「Restore」ボタンをクリックします。



License Restore Page

There are three ways you can restore:

1. If you have your Registration Code, enter it here:
2. If you don't have it, we can [e-mail](#) it to you if your address hasn't changed.
3. If you need to [change](#) your e-mail address, you will need to know your old e-mail address AND your password.



If you made your purchase through PayPal, and the purchase wasn't completed immediately, you can complete it on the [PayPal Support Page](#).


For more information, please see the [FAQ](#).

[JRiver privacy policy](#) [refund policy](#)

© 2002-2016 JRiver, Inc. All rights reserved.

This site uses SSL encryption for secure transactions

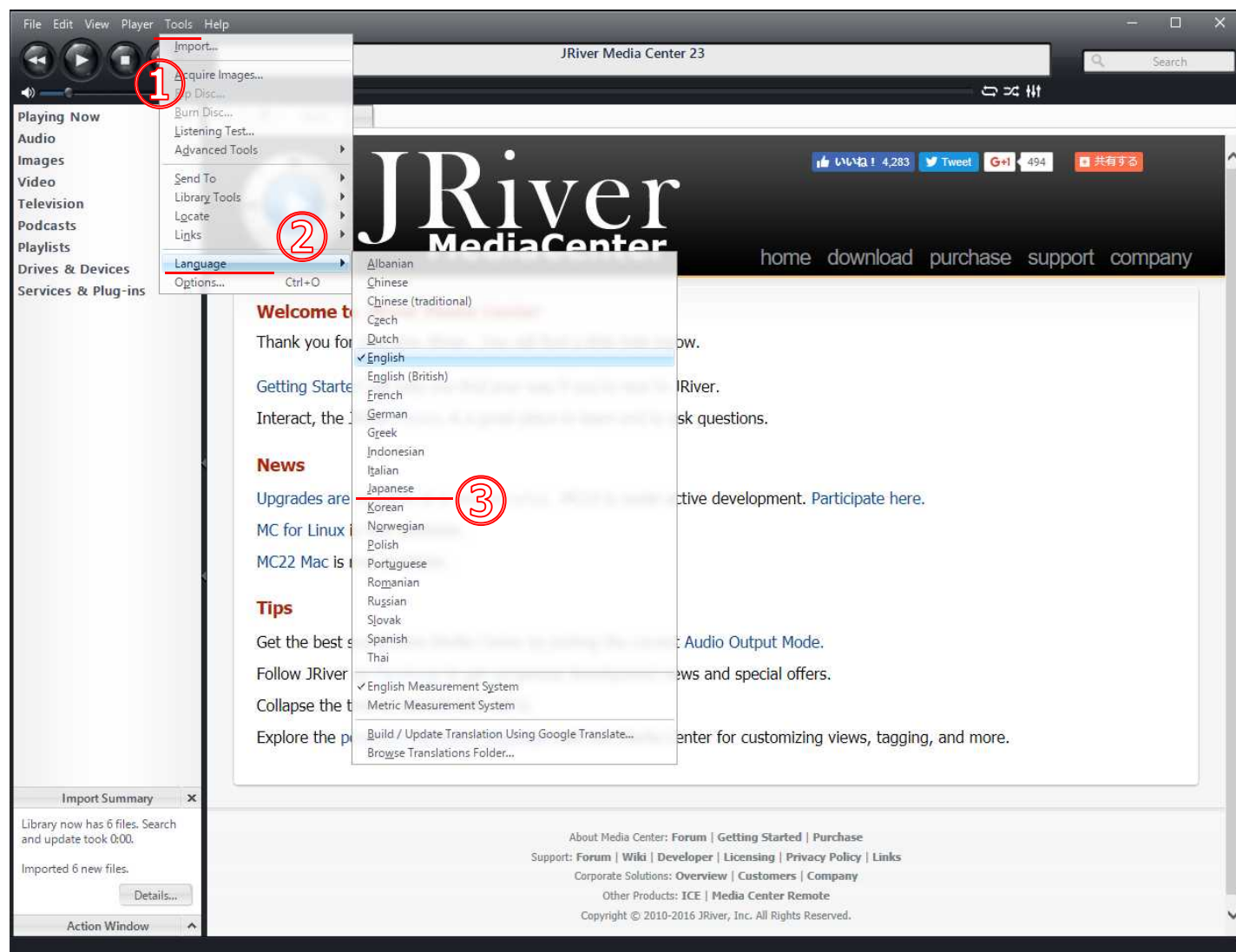


This site uses SSL encryption for secure transactions 

4. 日本語への切り替え方法

本ソフトウェアの初期言語は英語になっていますが、日本語へ切り替えることができます。
以下手順に沿って操作を行ってください。

- 1、画面上部にある「Tools」をクリックします。
- 2、メニュー内の「Language」へカーソルを合わせます。
- 3、カーソルを合わせると各国の言語が表示されますので「Japanese」をクリックします。
「OK」ボタンを押すと各種操作が日本語で表示されるようになります。



5. 基本的な使用方法

「JRiver Media Center」は音楽ファイルをはじめ、動画ファイル、画像ファイルといった、様々なメディアのファイルを使用する事が出来ます。本項目では主な使用方法について説明します。



①コントロールパネル

巻き戻し、再生、停止、早送りを行えます。
ボタン下部のバーを操作すると音量の調整が可能です。

②再生中のメディア情報

現在再生中のメディアのタイトル名、アルバム名、
ビットレート等、ファイルの情報が表示されます。

③再生中位置

現在再生中のメディアの再生位置が表示されます。
左右に操作する事で再生位置をコントロール可能です。

④再生メディアの設定

リピート設定、シャッフル設定が行えます。
メディア毎、プレイリスト毎に設定可能です。
DPS スタジオ、再生オプション画面もここから操作可能です。

⑤インポートリスト

インポートしている音楽、映像、画像といったメディアを操作
する事が出来ます。

・現在の再生リスト

現在再生しているメディアが表示されます。

・オーディオ、画像、ビデオ

インポートしている音楽ファイル、画像ファイル、
ビデオファイルをカテゴリ、ジャンル、ファイル形式毎に表示
します。

・TV

チューナーへ接続する事で TV 閲覧が可能です。

・ポッドキャスト

登録しているポッドキャストのダウンロード、所有しているポ
ッドキャストを表示、再生が可能です。

・プレイリスト

インポートしたファイルを使用し、好みのプレイリストを作成
出来ます。

・ドライブとデバイス

PC へ接続している外部デバイスを表示します。

・サービスとプラグイン

本製品のバージョン情報や稼働状況（メモリ使用量など）を表
示します。

⑥ アクションウィンドウ

インポート済みの音楽映像ファイルの CD への書き込み、
音楽 CD やオーディオデバイス、デジタルカメラ等、
外部からのデータを読み込む事が出来ます。

「プレイリストを作成」をクリックすると、
手動でお好みのプレイリストの作成も可能です。

5-1 ファイルのインポート

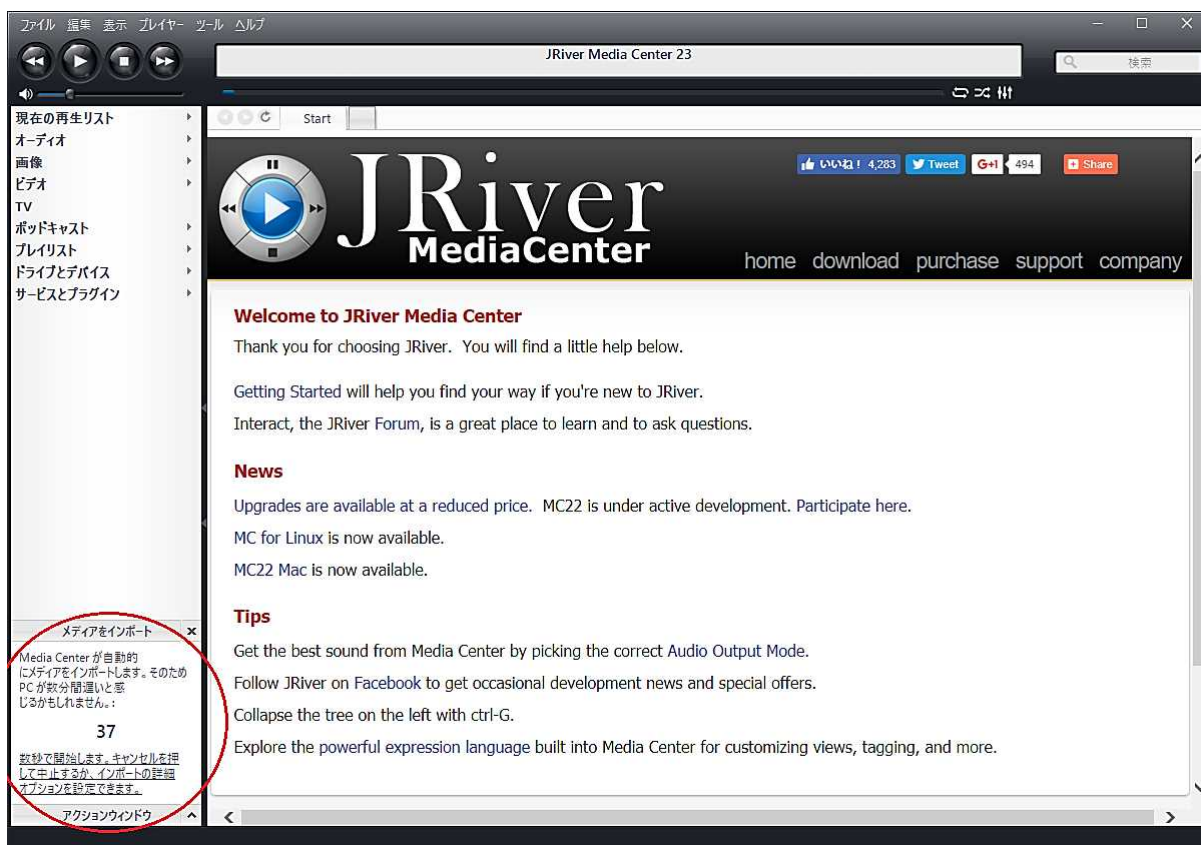
「JRiver Media Center」へファイルをインポートしておく、各ファイルをデータベース上で管理することが出来、ファイルの閲覧、再生をはじめ、名前の変更やファイルの検索等、ファイル全体の管理が行いやすくなります。数多くのファイル形式をサポートしていますので、どのようなファイルでもインポートが可能です。

■ファイルの自動インポート

「JRiver Media Center」を初めて起動すると、インストールしたパソコン内のファイルを自動的に検索し、自動的にインポートを行います。自動インポートが開始されるまで 45 秒待機していますので、自動インポートを行わない場合は「JRiver Media Center」画面左下の「メディアをインポート」を閉じる、または、インポートの詳細設定よりキャンセルを行って下さい。

初回起動時以外にも、「ライブラリ」に何も登録されていない状態で起動した場合も、起動後に自動インポートが開始されます。

起動時に不要なインポートを行った場合、ライブラリを消去するとインポートされた内容は削除されます。尚、ライブラリを削除したとしても元のファイルは削除されません。



自動インポートが開始されるまでは、画面左下でカウントダウンが行われます。カウントが 0 になると自動的にインポートが開始されます。

■ ファイルの手動インポート

初回起動時以外にも任意のタイミングでインポートする事も可能です。

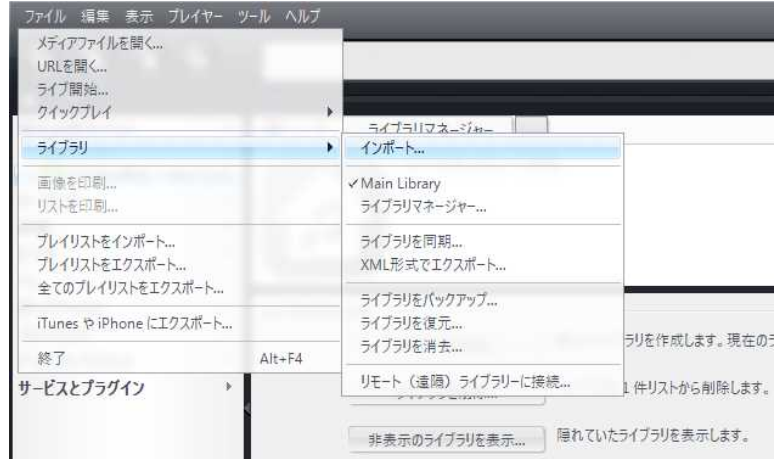
ご使用のパソコンにファイルを追加した場合等、手動でインポートする事が出来ます。

また、初回起動以降も自動インポートを設定出来ますので、「インポート」項目より任意の設定を行って下さい。

他にも手動で行うインポートとして、「オーディオ」を選択し、「JRiver Media Center」へインポートしたいファイル、またはフォルダをドラッグ&ドロップする事でインポートする事も出来ます。

～ステップ 1～

「ファイル」>「ライブラリ」の項目より、「インポート」を選択します。



～ステップ 2～

メディアのインポートより、インポートする方法を選択します。

■ 単一のフォルダからインポート

インポートするフォルダを指定し、フォルダ内の音楽ファイルや画像、動画といったファイルを自動的に選択し、インポートを行います。

■ 自動インポート設定

「プログラムが監視するフォルダー」へフォルダを指定しておく、ファイルが追加された時、自動的にインポートを行います。

■ 自動インポートをすぐに実行

現在「自動インポート」に設定している内容をすぐに実行させます。



5-2 ファイルの再生

音楽ファイル、映像ファイルをはじめ、CDやDVD、外部接続からのファイルも再生することが出来ます。

「JRiver Media Center」へ予めファイルをインポートしておくと、毎回CDやDVDの入れ直しをする必要なく、各メディアを再生する事も可能です。

■メディアファイルを開く

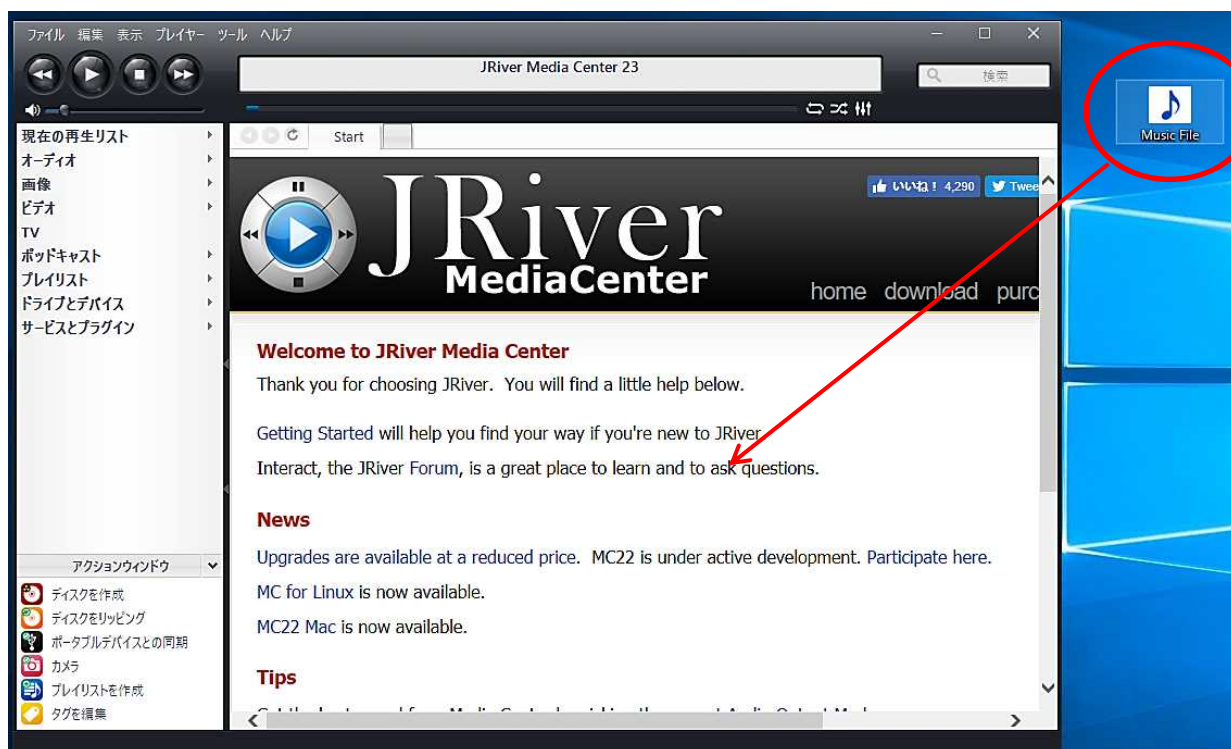
「ファイル」>「メディアファイルを開く」を選択すると、開くファイルを参照する画面が表示されます。

こちらで開きたいファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックするとファイルの再生が行われます。

また、「JRiver Media Center」へファイルを直接ドラッグ&ドロップしても再生されます。

「ドライブとデバイス」からはパソコン内の様々な場所からファイルを再生する事も出来ます。

(ファイル形式によっては再生できない場合もあります)



※「JRiver Media Center」上へファイルをドラッグ&ドロップでも再生されます。

■オーディオファイル（音楽ファイル）を開く

音楽ファイルをインポートしている場合、左側のメニュー内「オーディオ」の中から選択可能です。

「アルバム」や「アーティスト名」といったタグ情報を元にファイルが管理されています。

項目を選択すると、選択した項目に合わせてファイルが表示されますので、

ファイルをダブルクリック、または選択して「再生ボタン」をクリックして下さい。

■画像ファイルを開く

画像ファイルをインポートしている場合、左側のメニュー内「画像」の中から選択可能です。

「アルバム」や「日付」といったカテゴリで種類分けされています。

■動画ファイルを開く

動画ファイルをインポートしている場合、「ビデオ」の中から選択可能です。

オーディオファイルや画像ファイルと同じように管理されていますので、再生したいファイルを選択して下さい。

5-3 ディスクのリッピング

お持ちの音楽 CD や DVD 等のメディアをリッピングし、ご使用のパソコンへ取り込むことが出来ます。
リッピングする際は様々な形式のファイルへ出力する事が可能で、高音質な形式から、軽量のファイルまで設定する事が可能です。

＜リッピングとは＞

音楽 CD や DVD のデジタルデータをそのままの形でパソコンへ取り込んでファイル化する事です。

一度「JRiver Media Center」でリッピングして取り込むと、CD や DVD がなくても取り込んだファイルのみで閲覧、再生が可能となります。

※取り込んだファイルをインターネット上へアップロードし、不特定多数の人への配布やダウンロード可能とする行為、リッピングしたファイルの販売といった行為は法律で禁止されています。個人で楽しむ範囲でご利用下さい。

～ステップ 1～

リッピングを行う前に出力される形式の設定を確認、変更を行います。

「ツール」＞「オプション」を選択してオプション画面を表示します。



～ステップ 2～

オプションより「CD,DVD & BD」を選択します。
本項目でリッピングの設定を行うことが出来ます。

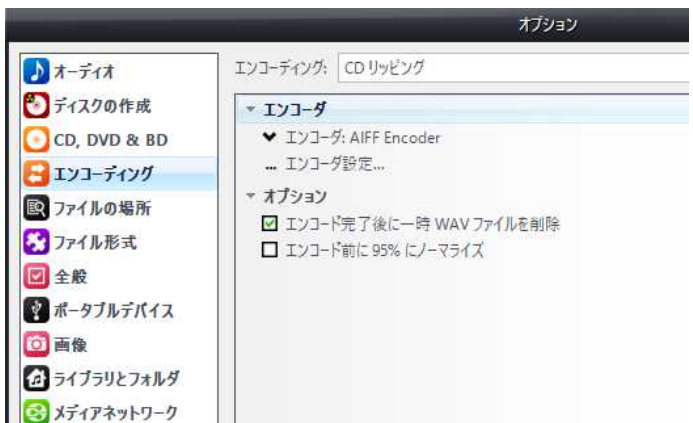
※リッピング時にエラーが発生する場合は「コピーモード」の設定を変更する事で回避できる場合があります。



～ステップ 3～

オプションより「エンコーディング」を選択します。
「エンコーダ」より出力形式を設定します。
ファイルによっては「エンコーダ設定」で圧縮率やビットレートの調整を行い音質や出力時の容量を変更出来ます。

ステップ 1～3 は設定が保存されていれば毎回行う必要はありません。設定を変えずにリッピングする際は「ステップ 4」から実行して下さい。



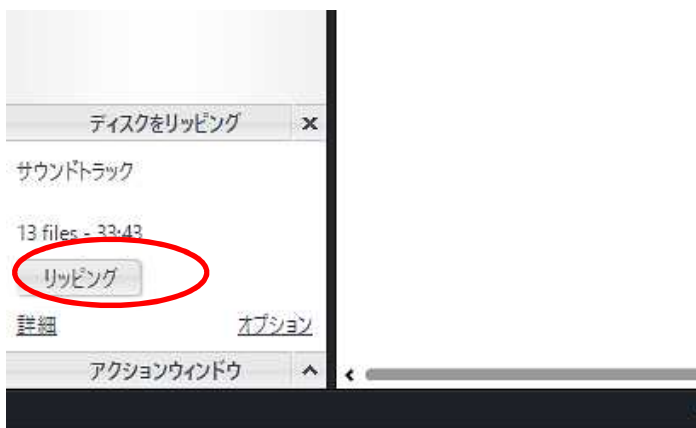
～ステップ 4～

アクションウィンドウ内、「ディスクをリッピング」をクリックします。ディスク内のデータを読み込み、リッピングの準備ができるとアクションウィンドウ内に「リッピング」のボタンが表示されます。

「リッピング」のボタンをクリックするとリッピングが開始されます。出力形式によって出力完了までの時間に大きく差が出ます。

基本的には高音質設定で出力しようとする程、リッピング時に掛かる時間は大きくなります。ハイレゾと呼ばれる形式のファイルは主に以下の形式のファイルとなります。ハイレゾ音源での出力をご希望の場合はご使用の環境に合わせてお選び下さい。

FLAC 形式 (～.flac)、WAV 形式 (.wav)、ALAC 形式 (.alac/.m4a)、DSD 形式 (.dsd) 等。



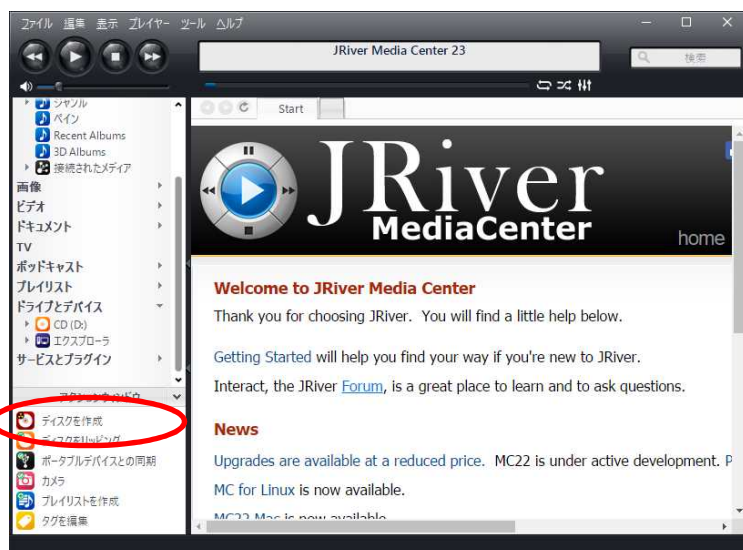
5-4 ディスクへの書き込み

インポートした音楽ファイル、画像、動画ファイル等は「ディスクの作成」より、CD-R、DVD といったメディアへの書き込みを行うことができます。

～ステップ 1～

アクションウィンドウ内の「ディスクを作成」を選択します。作成するディスクの種類を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

音楽 CD を作成する場合は「オーディオ CD」、データを保存する場合は「データ CD または DVD」といった様に、作成するディスクに合わせて選択して下さい。



～ステップ 2～

ディスクの種類を選ぶと右図の様にウィンドウ内の表示が変わります。この場所、または「JRiver Media Center」のメインウィンドウへファイルをドラッグ&ドロップします。

必要なファイルの用意が出来れば「書き込み」ボタンをクリックし、ディスクの作成を実行して下さい。



5-5 各メニューの使い方

画面上部には本ソフトウェアで利用可能な機能をまとめたメニューがあります。

再生、停止といったメディアのコントロールパネルや、再生中のファイル名表示、リピート設定、シャッフル再生といった再生中のファイル操作を始め、ファイルの管理や設定に関する操作が行えます。



【ファイル】

音楽、画像、動画ファイルの再生やライブラリの管理といったファイルの操作を行います。

また、ファイルを外部へ出力（エクスポート）、入力（インポート）といった操作も可能です。

・メディアファイルを開く/URL を開く

・ライブ開始/クイックプレイ

ファイルや URL 等、直接選択して再生を行います。

「ライブ開始」では音声を「Media Center」経由で出力します。

「クイックプレイ」では再生リストやメディアライブラリ等のファイルへショートカットのように操作して再生します。

・ライブラリ

現在のライブラリのバックアップや復元、消去を行います。

ファイルのインポートやライブラリの管理も可能です。

・プレイリストをインポート/エクスポート

・iTunes や iPhone にエクスポート

プレイリストのインポート、エクスポートが行えます。

ご使用のパソコンに iTunes がインストールされていれば、iTunes へプレイリストを出力（エクスポート）も可能です。



【編集】

音楽、画像、動画ファイルの名前やタグ（情報）の変更が行えます。

・名前を変更

インポートしたファイルの名前を変更します。

・リストから削除

インポートしたファイルをライブラリから削除します。

※完全に削除を選択すると、パソコン内からも削除されます。

・タグを編集/ペインのタグを編集

・ファイル情報の変更をタグに反映

インポートしたファイルのタグ情報を変更します。

タグとは音楽ファイル等に記録されているアーティスト名や曲名です。これらの情報が設定されていると音楽再生中に曲名やアーティスト名が音楽プレイヤー上に表示されます。

・クイックサーチ

「JRiver Media Center」画面下部に検索用の小窓が追加されます。

・選択した項目をシャッフルする

選択しているファイルを対象に順番をバラバラに入れ替えます。



【表示】

「JRiver Media Center」の表示方法やスキンの設定を行います。

・標準の表示/縮小表示/ディスプレイ表示/

・シアター表示/カバー表示

「縮小表示」はコントロールの部分だけを表示させるコンパクトな表示モードです。「ディスプレイ表示」、「シアター表示」はフルスクリーン状態で表示されます。(ESC キーで戻ります)。

・オーディオ専用モード

「オーディオ専用モード」を選択すると、画像、動画ファイルは再生できず、音楽再生のみの機能となります。

切り替える際、一度ソフトウェアの再起動が必要となります。

・スキン/サイズ

「スキン」を変更すると、「JRiver Media Center」の外観を変える事が出来ます。見た目の違いはありますが機能的にはどのスキンも同じです。「サイズ」を変更するとスキンのサイズが変更されます。

・ナビゲーション

プレイヤー上で表示している箇所を「お気に入り」として登録する事が出来ます。登録した「お気に入り」を選択すると、プレイヤー上ですぐにその画面が表示されます。

※インターネット上の画面を「お気に入り」へ登録する事はできません。

・分割表示/ビューを読み込み/保存

プレイヤー内に表示されるアクティブビューの表示形式を変更します。基本は1ビュー表示ですが、2ビュー、3ビューへ変更するとプレイヤー内が分割表示されます。

「行」、「列」を切り替えると分割形式が変わります。

設定した分割表示は保存する事も可能です。

・ユーザ

本ソフトウェアを使用するユーザーを作成出来ます。

基本は管理者ユーザーとして使用する形となります。

・パーティモード

パーティモードにすると、ライブラリへの変更を制限する事が出来ます。ご自身以外のユーザーが使用する際や、ライブラリへの変更を防ぐ場合に使用します。

使用する際にはパスワードの設定が必要となります。

・ビューを追加/ビューをカスタマイズ

表示中のアクティブビュー内で表示されている内容の変更や、ビュー内の項目を追加、削除する事が出来ます。

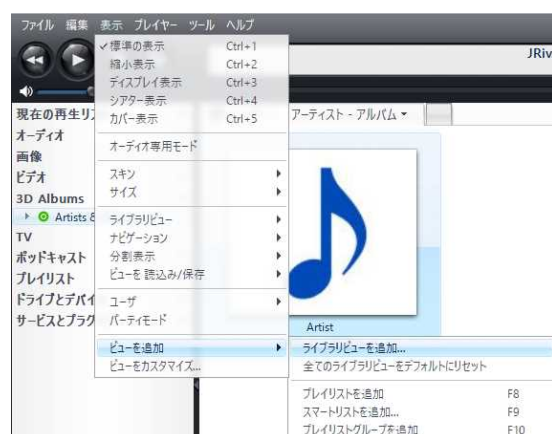
現在選択中のアクティブビューに対し、ライブラリやプレイリストを表示させます。表示項目を追加する場合はこちらで設定を行います。



※「表示」メニュー内



※「表示」>「ナビゲーション」項目



※「表示」>「ビューを追加」

【プレイヤー】

再生中のメディアに対する操作を行います。

これらの操作は「JRiver Media Center」上部のコントロールパネル部分からも一部は操作が可能となっています。

・再生/一時停止/停止/このファイル再生後に停止

・戻る/進む

再生中の音楽や映像を操作します。「このファイル再生後に停止」を選択すると、現在再生中のメディアが終了するまで再生されます。

・戻る/進む

・スキップ/シーク/音量

「戻る」、「進む」を選択すると、現在再生中のメディアの前後のメディアに切り替わります。

「スキップ」は曲単位では無く、アルバム、アーティスト単位で曲の切り替えを行います。また、「シーク」では曲内でジャンプ移動を行います。

・シャッフル/リピート

・プレビューモード

「シャッフル」を選択すると、インポートされている対象のファイルの並び順に関係なくランダムで再生されます。

「リピート」は繰り返し再生する設定です。1曲をリピートする、リスト全体をリピートするといった設定が可能です。

「プレビューモード」は曲を連続で部分的に再生する機能です。「各曲を10秒ずつ再生して進む」といった様な使い方が出来ます。

・再生リスト

「現在の再生リスト」に対し操作を行います。

・ゾーン

「ゾーン」を設定すると設定した「ゾーン」毎に音楽を再生する事が出来ます。設定した「ゾーン」を異なるデバイスへ分けると別々の曲を流すことも可能です。

・オーディオデータ経路

「JRiver Media Center」で再生されているファイルがどのような処理をされているか確認出来ます。入力、出力時のファイル形式やビットレートの確認も可能です。

・ディスプレイオプション

音楽再生中に視覚効果を表示させることが出来ます。

「3D 視覚効果」等の効果を選択すると、楽曲再生中は自動で生成される映像が表示されます。

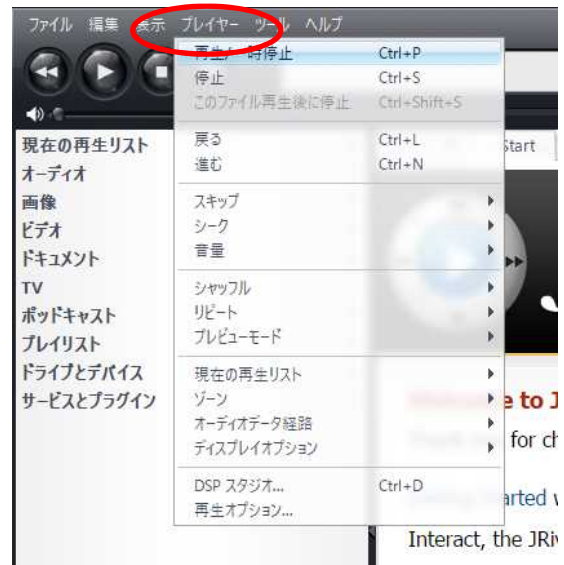
※視覚効果を消す場合は「カバーアート」を選択します。

・DSP スタジオ/再生オプション

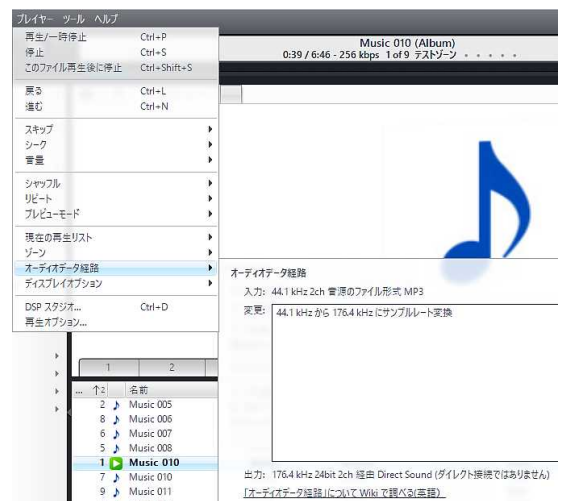
「DSP スタジオ」では設定を行うことで、自分好みの音質へ調整する事が出来ます。「再生オプション」では音楽、画像、動画再生時の設定を変更します。

「DSP スタジオ」…6-1 DPS スタジオ

「再生オプション」…6-2 オプション（再生オプション）のページでもご説明しています。



※「プレイヤー」メニュー内



※「プレイヤー」>「オーディオデータ経路」

【ツール】

「JRiver Media Center」が持つ各種機能を使用出来ます。

メディアのインポートや画像の登録、リッピングや言語設定といった機能があります。

・インポート

メディアをインポートします。

(5-1 ファイルのインポートでも説明があります。)

・画像を取り込む

カメラやスキャナ、Web ページより画像を取り込むことが可能です。
Web ページから取り込む場合は、取り込み先の URL を入力して下さい。

・ディスクをリッピング/ディスクを作成

CD, DVD からリッピングを行えます。

また、ファイルをメディアへ書き込み、ディスク作成が可能です。

「5-3 ディスクのリッピング」、「5-4 ディスクへの書き込み」でも操作方法を説明しています。

・Listening Test

対象のファイルを複数の形式、ビットレートで確認出来ます。

・先進ツール

オーディオファイルの分析やファイルを別の形式へ変換させることが出来ます。

着信音の作成やディスクラベルの作成といったツールもあります。

・ライブラリーツール

ライブラリの管理を行います。

ファイルの名前変更や移動、タグの変更等を行います。

・カバーアート

ファイルのカバーの設定を行います。

インターネット上で登録されているデータがある場合、

「インターネットから取得」よりデータを取得します。

手動で登録を行う場合は、ファイルから追加、スキャナから取得といった操作で任意のファイルを設定可能です。

・場所を探す

メディアセンター内でファイルの場所を探すことが出来ます。

パソコン内を探す場合は「ディスク上 (外部)」を選択します。

・リンク

設定しているリンク先へ「JRiver Media Center」内でジャンプします。「リンクの管理」画面でリンク先の設定を変更する事が可能です。

・使用言語

「JRiver Media Center」で使用される言語を指定します。

日本語設定へ変更する場合はこちらで設定します。

「4.日本語への切り替え方法」でも説明しています。

・オプション

本ソフトウェアの機能を設定する事が出来ます。

「6-2.オプション」でも説明しています。



※「ツール」メニュー内



※「ツール」>「カバーアート」

【ヘルプ】

「JRiver Media Center」のヘルプ情報やライセンス登録や登録情報、バージョンの確認など本ソフトウェアの情報を確認出来ます。

- ・Wiki (英) をブラウザで開く
- ・操作方法 (英) をブラウザで開く

「JRiver Media Center」のWikipedia ページ、操作方法のページが表示されます。(共に英語表記)

・更新版

バージョンの自動更新に関する設定や、最新版の確認操作といったバージョンに関する操作を行います。

買う Media Center

「JRiver Media Center」のライセンスを購入します。
※海外のライセンス購入画面へジャンプします。
※日本語サイトでの販売も御座いますので、ご不明な場合はお問い合わせ下さい。

ライセンスを登録/登録情報

ライセンスキーを入力します。
未入力のままでは 30 日の試用期間を終えると、「JRiver Media Center」は使用出来なくなります。
「登録情報」で現在の登録状況や試用期間を確認出来ます。
「3.ライセンス登録方法」でも説明しています。

- ・サポートフォーラム (英) / このバージョンの新機能/改良点

「JRiver Media Center」の開発元のサイトのサポートフォーラムが表示されます。(英語表記)

・ログを記録

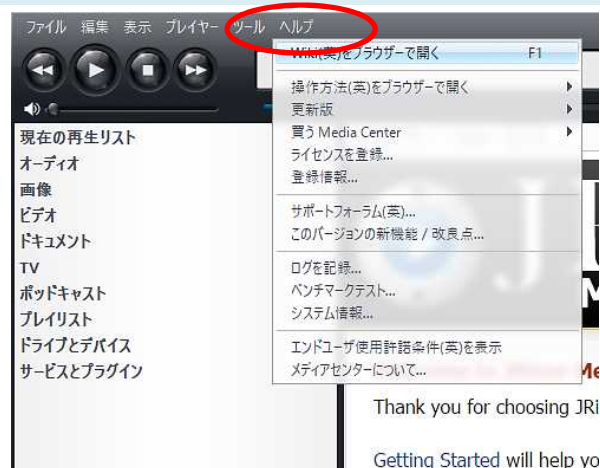
使用中の状況をログとして記録します。
何らかの不具合が発生した場合、このログファイルがあると問題解決しやすくなる場合もあります。
※記録を開始しても自動的に送信はされません。

・ベンチマークテスト/システム情報

「ベンチマークテスト」を実行すると、ご使用のパソコンの処理能力をチェックし数値化します。「Score」の値の大小で処理能力を表します。「システム情報」では「JRiver Media Center」内のファイル数や処理中の内容、使用中のパソコンの情報も表示されます。

- ・エンドユーザー使用許諾条件 (英) を表示
- ・メディアセンターについて

「JRiver Media Center」の使用許諾条件 (英語) や権利表記等の情報を確認出来ます。



※「ヘルプ」メニュー内



※「ヘルプ」>「ライセンスを登録」



※「ヘルプ」>「システム情報」

6. 各画面の説明

本製品のプレイヤーでは多くの機能を使用して各メディアファイルの再生、閲覧が可能となっています。その中でも「DSP スタジオ」、「オプション（再生オプション）」について本項目で説明します。

6-1 DSP スタジオ

画面上部「プレイヤー」>「DSP スタジオ」を選択すると、以下のような画面が表示されます。

「DSP スタジオ」では出力される音声に対し様々な設定が可能で、好みの音声へ調整する事が出来ます。

画面左側のメニュー内の項目にチェックを入れるとチェックを入れた項目設定が適用されます。



■出力ファイル形式変換

サウンドを出力する際の形式を設定することが出来ます。

「出力エンコーディング」

再生ファイルの出力形式を「なし」、「ドルビーデジタル」、「DSD（DoP/ネイティブ）」から選択。

「サンプルレート」

出力エンコーディングで「なし」選択時、「入力」に合わせたサンプルレートを「出力」します。

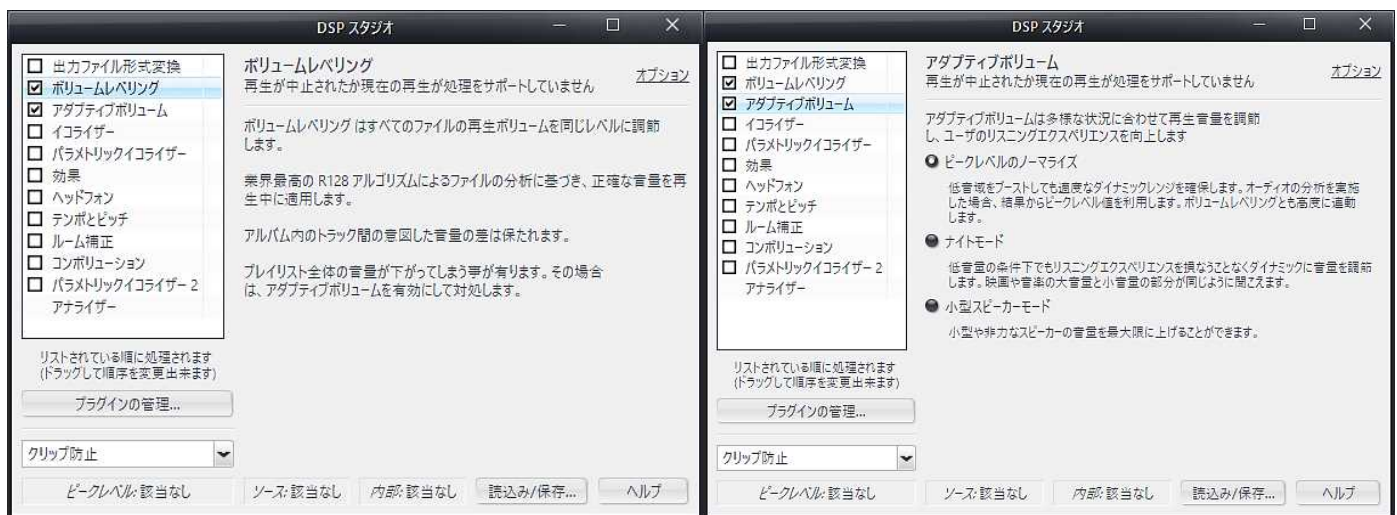
例えば入力が 44.1KHz に対し、出力で 176.4KHz に設定すると、再生ファイルのサンプルレートが 44.1KHz の時、176.4KHz で出力されます。

「チャンネル」

出力エンコーディングで「なし」、「ドルビーデジタル」選択時に設定可能で、出力時のチャンネル数を設定出来ます。

「サブウーファー」

チャンネル設定でサブウーファー込みのチャンネル設定時に設定可能です。



■ボリュームレベリング/アダプティブボリューム

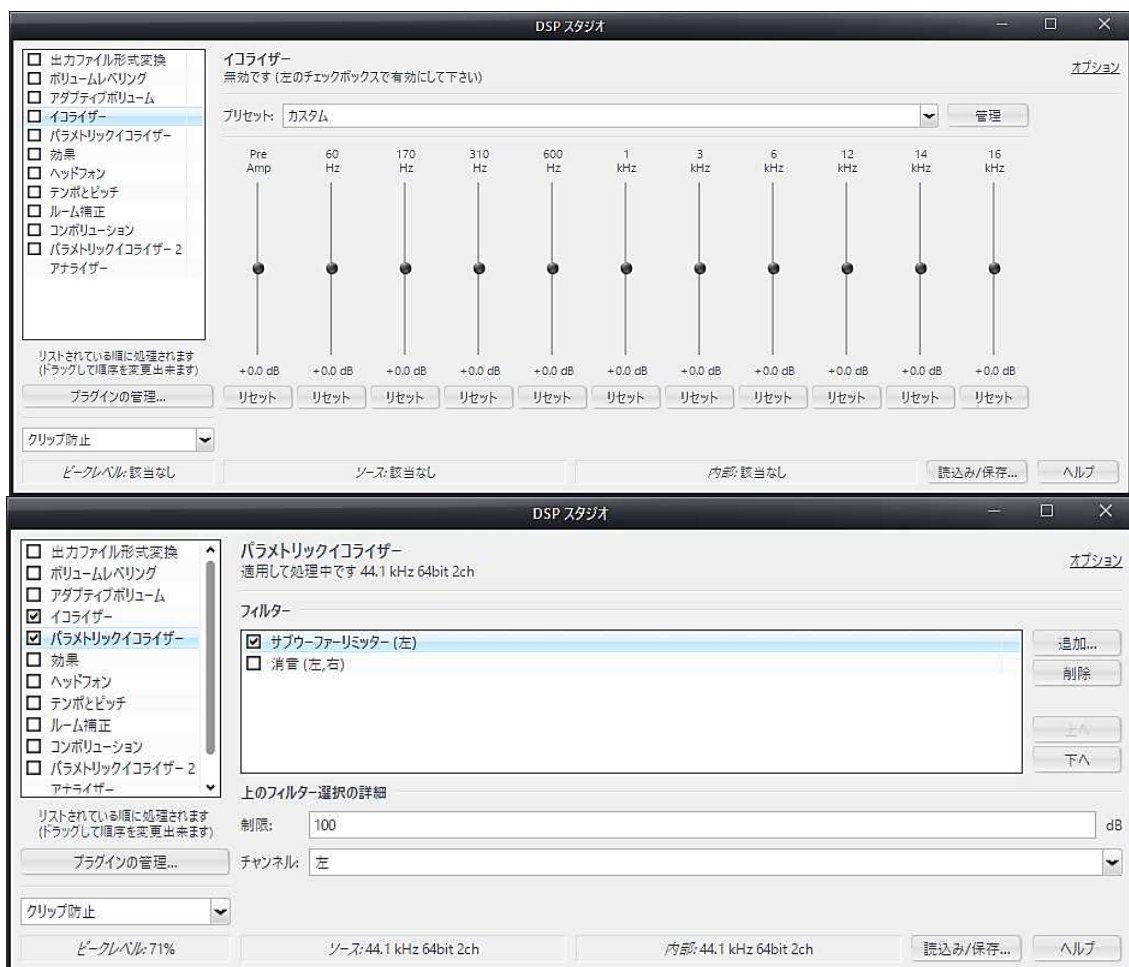
「ボリュームレベリング」

全てのファイルの再生ボリュームを同一になるように調整します。

ファイル毎に音声ボリュームが異なる場合等に有効です。

「アダプティブボリューム」

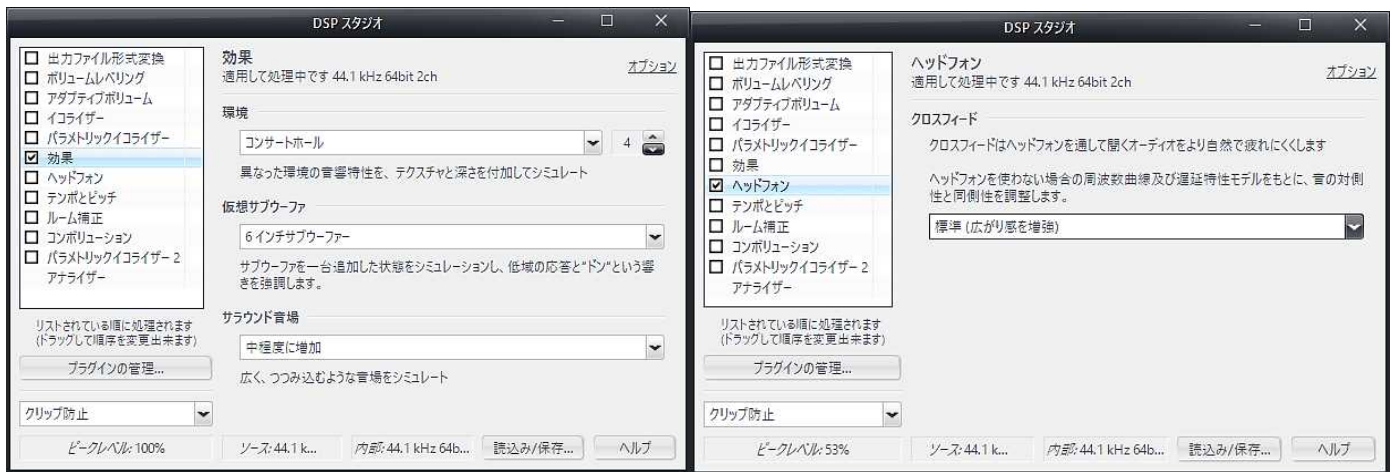
環境に応じて再生ボリュームを自動調整します。小音量時や小型スピーカーといった使用状況に合わせた設定が可能です。



■イコライザー/パラメトリックイコライザー

「イコライザー」では各周波数毎に設定が可能です。プリセットには7種類の設定が事前に用意されていますが、設定を変更して保存する事で好みのプリセットを用意する事も可能です。

また、「パラメトリックイコライザー」でも周波数帯を調整することも出来ます。



■効果/ヘッドホン

「効果」では「環境」、「仮想サブウーファ」、「サラウンド音場」といった項目を設定出来ます。
「環境」では「コンサートホール」、「アリーナ」等、その場にいる様な音響効果を設定することが出来ます。
「仮想サブウーファ」はサブウーファを実際に置いたような音響効果を設定することが出来ます。
「サラウンド音場」は音の広がり具合を設定することが出来ます。

「ヘッドホン」の項目ではヘッドホンでもスピーカーを使って聴いているような調整が可能です。
「なし」の状態から「低度」～「高度」で設定可能です。



■テンポとピッチ

「テンポ」、「ピッチ」、「レート」の項目があります。
「テンポ」は音程を変更せずに再生速度を速く、遅くすることが出来ます。
「ピッチ」は再生速度を変えずに音程を高く、低くすることが出来ます。
「レート」は速度、音程を同時に変更することが出来ます。



■ ルーム補正

5.1 チャンネル、7.1 チャンネルスピーカー使用時のスピーカーの位置や設置状況に合わせて設定が可能です。スピーカーごとに設定、保存する事が出来るので、スピーカー使用/未使用状態に応じて使用出来ます。

6-2 オプション（再生オプション）

画面上部「プレイヤー」>「オプション」を選択すると、以下のような画面が表示されます。

「オプション」画面では「JRiver Media Center」の全体的な機能の部分の設定を変更する事が出来ます。

「オーディオ」、「画像」、「ビデオ」は「再生オプション」からも変更可能です。

【オーディオ】

■オーディオデバイス

音声を出力するデバイスを設定する事が出来ます。

■設定

音声を出力する際の設定を行えます。

■トラック（曲）を変える時

次の曲を再生する際の曲のつなげ方等、曲間の再生の仕方等を設定します。

■停止、シーク、スキップ

再生中の音声を停止、シーク、スキップした際の切り替わり方を設定出来ます。

■音量

再生する際の音量の最大値の変更や、急なボリューム変動を防ぐ保護モードがあります。

■代替モードの設定

チェックを入れると代替モードの設定になります。

■詳細

ディザードモード、ライブ再生時のレイテンシ、プラグイン等の設定が行えます。

【ディスクの作成】

■全般

ディスク書き込み時、書き込み後の設定を行います。

■オーディオディスク作成

音楽ディスク作成時の設定を行います。

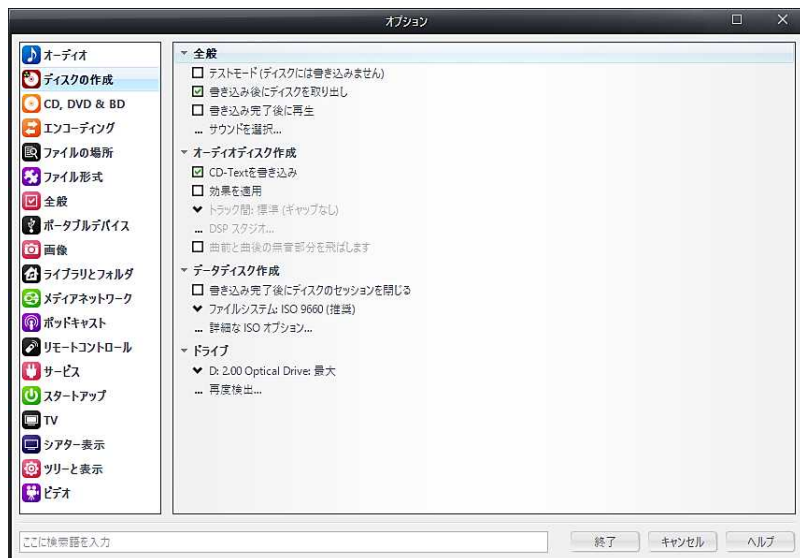
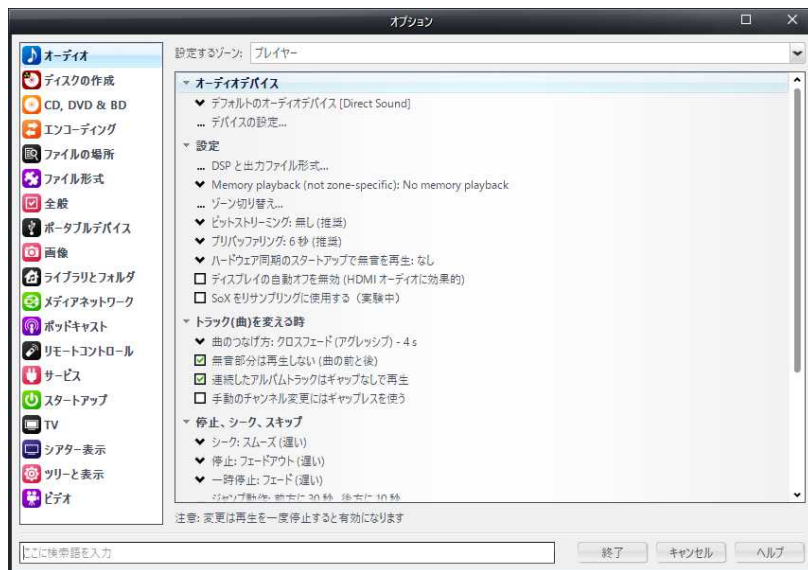
CD-Text を書き込むと、アルバム名やアーティスト名等の文字情報も書き込みます。

■データディスク作成

データディスク作成時の設定を行います。

■ドライブ

出力先のドライブの情報が表示されます。



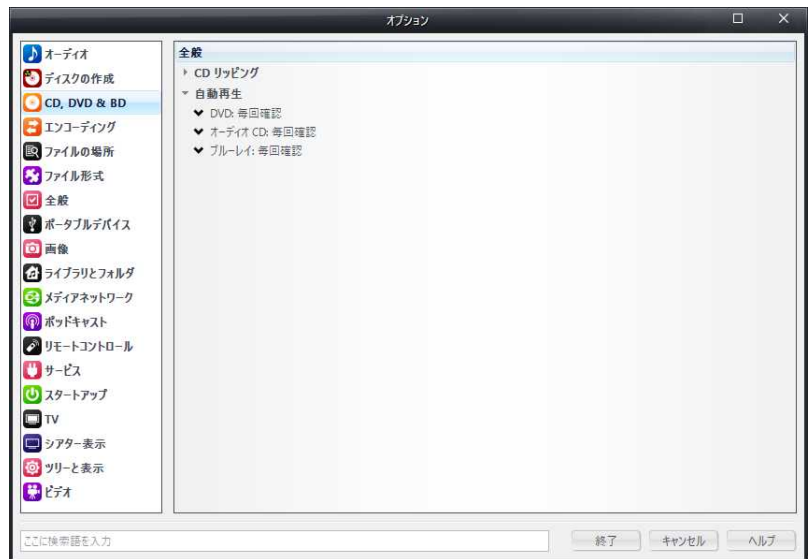
【CD、DVD&BD】

■CD リッピング

リッピングを行う際の設定を行えます。
また、リッピング時のファイル管理、データベースの
自動検索の設定も行うことが出来ます。

■自動再生

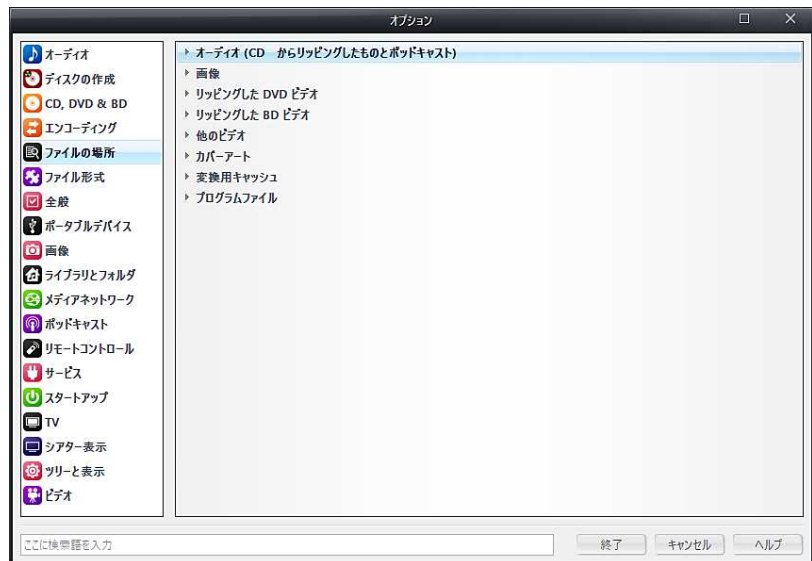
DVD、CD、ブルーレイをセットした時に
自動再生するか設定出来ます。



【ファイルの場所】

オーディオ CD や画像、DVD、
ブルーレイディスク等、リッピングしたファイルの保
存先を設定します。

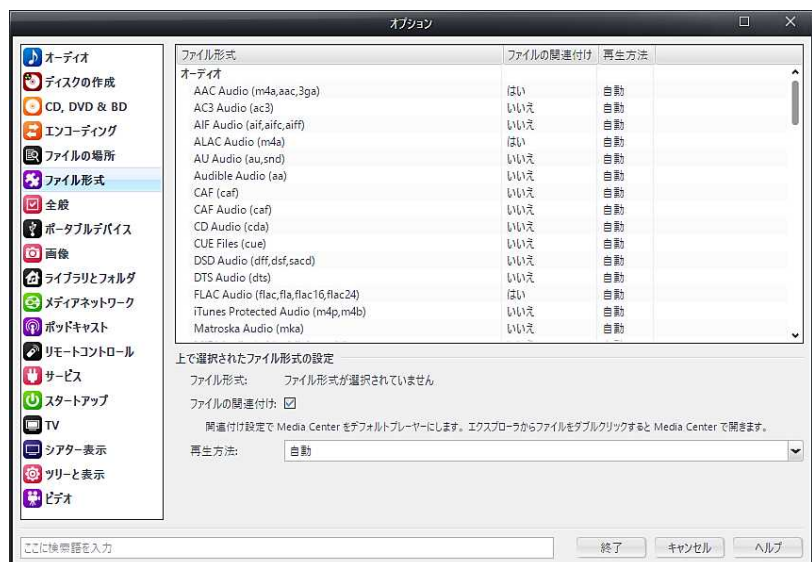
フォルダ毎に保存先を指定できる他、
リッピング時のファイル名やフォルダ名の自動生成の
ルールも設けることが出来ます。



【ファイル形式】

「JRiver Media Center」に関連付けるファイル形式
を設定します。対象の拡張子のファイル関連付けを
「はい」にすると、その形式のファイルを開く際は
「JRiver Media Center」が使用されます。

また、「再生方法」を個別に設定する事も可能ですが、
「自動」を設定しておくで自動で判定します。

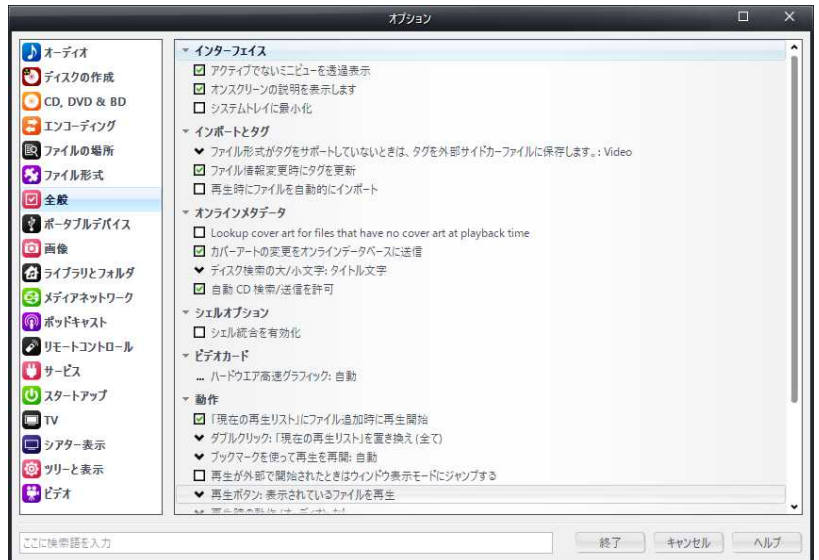


【全般】

インターフェイスの設定や、本ソフトウェアでファイルを再生する場合の機能など、動作に関連する設定を広く行うことが出来ます。

「シェル統合」を有効化すると、
「JRiver Media Center」上ではなくても、フォルダ上からファイルを右クリックすることで「Media Center」へインポート、再生等が行えます。

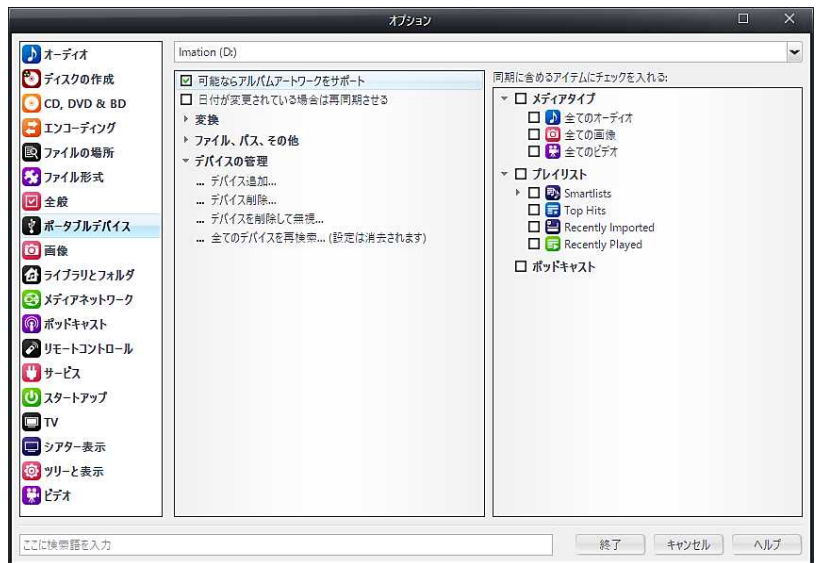
また、「機能」の項目では利用可能なファイルや外部環境の制限や特別な使用を想定した設定も可能です。
※設定変更後、ソフトウェアの再起動が必要な項目もあります。



【ポータブルデバイス】

デバイスの追加やデバイスの検索を行います。既に接続しているデバイスを追加する事も可能です。

デバイスを追加する場合、追加する対象のパス（場所）を指定する必要がありますので、事前にパソコンへ接続した状態で設定を行って下さい。



【画像】

■スライドショー

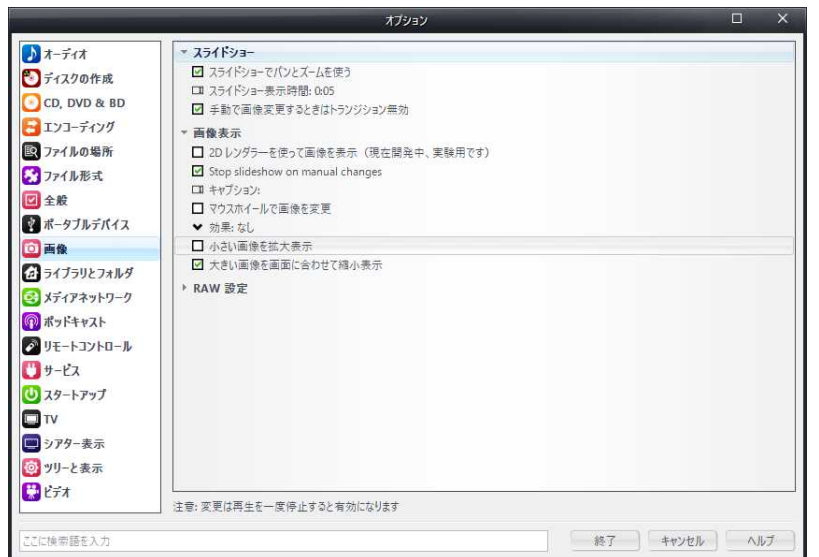
画像をスライドショー表示する際の表示方法や表示時間の設定を行います。

■画像表示

スライドショーで表示する画像の効果、操作に関する設定を行います。

■RAW 設定

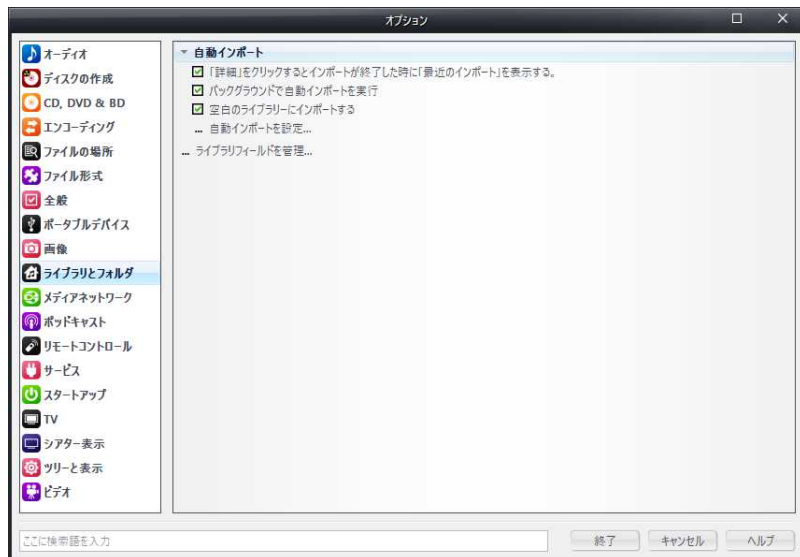
RAW データ表示時の設定を行います。



【ライブラリとフォルダ】

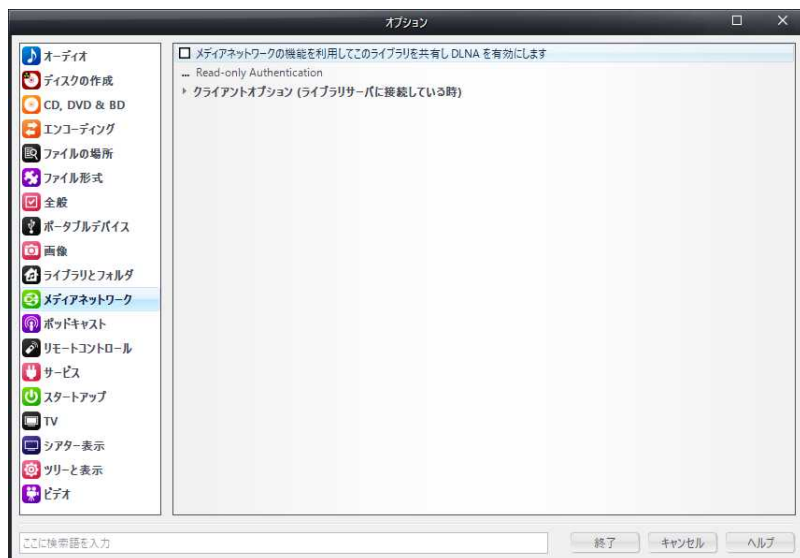
自動インポート時の設定や、インポート時に監視するフォルダを設定する事が出来ます。

「自動インポートを設定」の項目ではインポートしたファイルへの処理に関する設定も可能です。



【メディアネットワーク】

「JRiver Media Center」は DLNA を利用することが出来ます。初期設定ではこの項目は OFF になっているので、利用の際は ON へ変更して下さい。



【ポッドキャスト】

■ポッドキャストディレクトリ

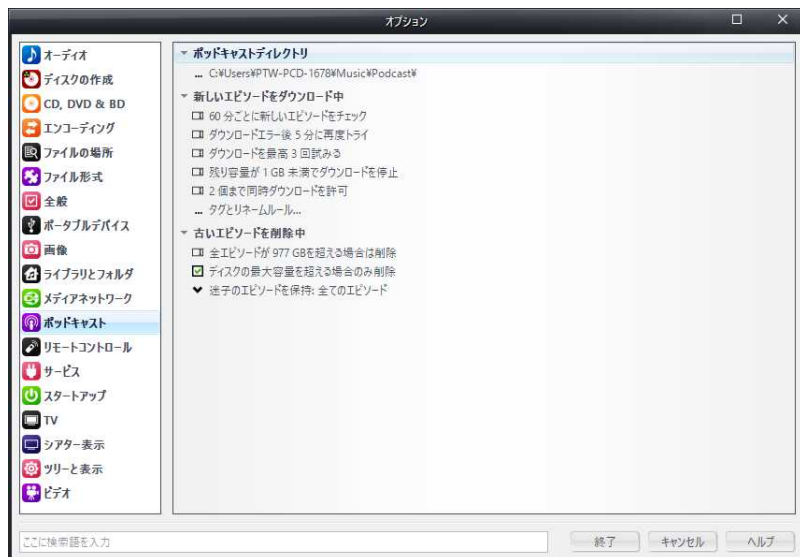
ダウンロードしたファイルの保存先を設定出来ます。

■新しいエピソードをダウンロード中

ファイルチェックやダウンロード時の設定を変更可能です。

■古いエピソードを削除中

古いデータの処理方法、容量に関する設定を行えます。



【リモートコントロール】

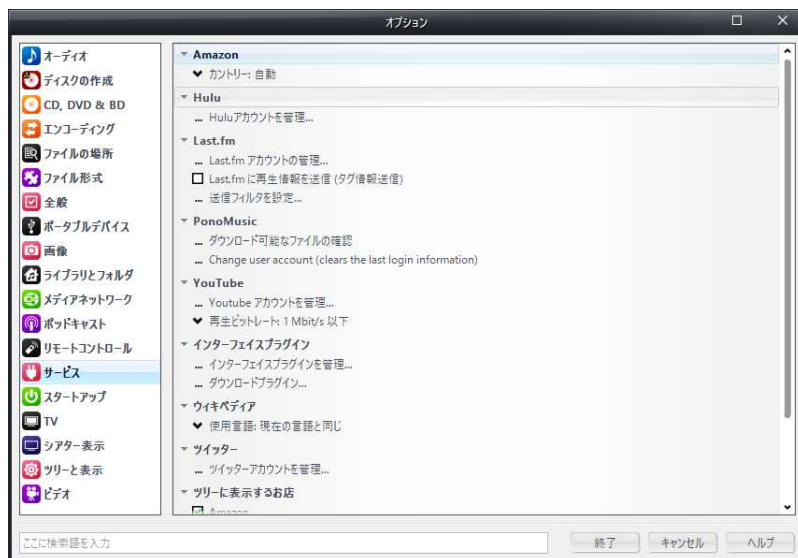
他のデバイスをリモコンのように使用して本製品を操作することが出来ます。

利用するには、対応しているデバイスを別途用意する必要があります。



【サービス】

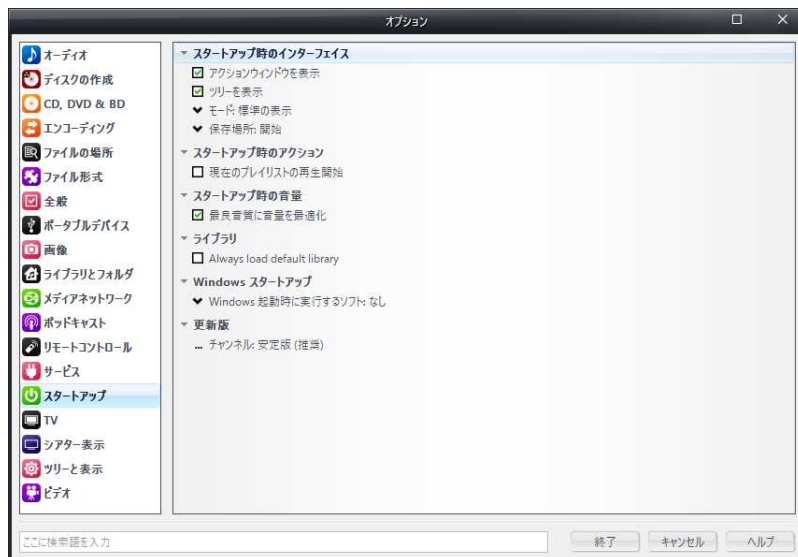
本ソフトウェアと連携しているサービスのアカウント、プラグインに関する設定を行えます。各サービスのアカウント情報やログイン方法については各サービスにてご登録下さい。



【スタートアップ】

本ソフトウェア起動時に実行する処理や、パソコン起動時に本ソフトウェアで実行する処理について設定出来ます。

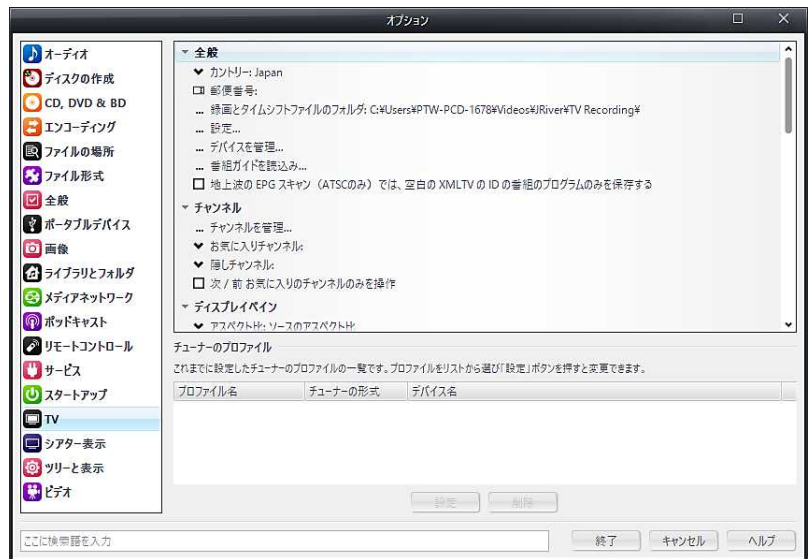
「Windows 起動時に実行するソフト」で「Media Center」を選択すると、パソコン起動時に自動的に「JRiver Media Center」が起動します。



【TV】

TV チューナー接続時、チャンネルの設定や録画、画面表示に関する設定を行います。
本ソフトウェアで TV 機能を使用するには別途 TV チューナーが必要となります。

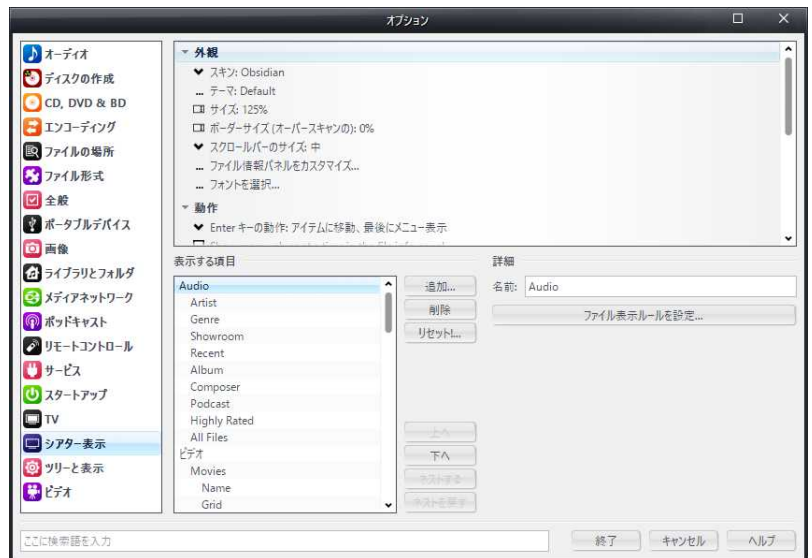
既に登録している TV チューナーがある場合、「チューナープロファイル」に表示されますので、設定を変更する場合は対象の TV チューナーを選択し「設定」ボタンをクリックして下さい。



【シアター表示】

シアター表示 (Ctrl キー+4 キー) 時に関する設定を行えます。シアター表示にすると、モニタ上の表示が切り替わり画面全体 (フルスクリーンモード) で表示されます。

シアター表示中は従来のデザインとは異なる形で表示されますので、「外観」の設定を変える事で、スキンやテーマ、表示サイズ、シアターモード中の操作方法等の変更を行うことが出来ます。



【ツリーと表示】

リスト、ツリーの表示に関する設定を行います。サムネイル作成時の設定や、全画面 (ディスプレイビュー、シアタービュー等) の表示設定も変更が可能です。

また、Web ブラウザーの設定いやサムネイル、ツールバー等、「JRiver Media Center」の機能的な部分の設定を行えます。



【ビデオ】

■ビデオの全般設定

動画再生時の処理に関する設定を行えます。

■字幕と言語

動画の字幕に関する設定を行えます。

■ディスプレイ設定

ディスプレイに関する設定を行えます。

■枠をクロップ

画面の淵のクロップ（余白切り取り）を行えます。
切取る幅の設定も可能です。

■詳細

アスペクト比やジャンプ時の設定等の行うことが出来ます。

【検索機能】

オプション画面の下部にはオプション画面内の検索できる検索入力窓があります。
こちらで探したい機能や単語を入力して Enter キーを押すと、
オプション画面内の機能を検索して表示させることが出来ます。



7. よくある質問と回答

本製品をご使用頂いたお客様より頂いたお問い合わせとその回答について以下に記載しています。
弊社へご質問いただく前にご覧いただき、該当する内容のものがなくご確認下さい。

Q1、ライブラリを削除すると、ファイルも一緒に消えてしまうのでしょうか？

A1、ライブラリには「JRiver Media Center」でパソコン内のデータをインポートしたファイルが入っています。
ライブラリを削除する事で「JRiver Media Center」上では削除されますが、パソコン内の元データは残ります。

Q2、「再生で問題が起きました」と表示され、音楽ファイルが再生できません。

A2、インポートしていたファイルがインポート時とは異なる場所へファイルが移動された、
または削除された可能性があります。再生できないファイルの「ファイル名」を確認し、
ファイルの保存先を確認して下さい。もしファイルの場所が変わっていた場合、元の位置へ戻す、
または再度インポートしてリスト更新する事で解消します。

Q3、ファイルを移動する度にインポートするのが面倒です。

A3、インポートするフォルダが決まっている場合、「メディアのインポート」>「自動インポートを設定」で
ファイルを移動させても自動的にライブラリを更新する方法があります。

「自動インポートを設定」>「プログラムが監視するフォルダを追加」で、「追加」ボタンをクリックします。
自動インポートを設定するフォルダを指定し、「終了」ボタンをクリックします。
フォルダが一覧に追加された後、終了ボタンを押して設定を完了させると、対象のフォルダ内であれば、
ファイルを移動したりしても「JRiver Media Center」上で自動的に更新されるようになります。
(ファイルの削除や、対象フォルダ以外へファイルを移動すると、ライブラリ上からもファイルは消えます)

Q4、ハイレゾとはなんですか？

A4、「ハイレゾ」とは「ハイレゾリューション (High Resolution)」の略で「高解像度」という意味があります。
従来の CD に収録されている音よりも高音質なものを「ハイレゾ」と呼びます。

CD に収録されるサンプリング周波数 (kHz)、量子化ビット数 (bit) は「44.1 kHz/16bit」ですが、
「ハイレゾ」と呼ばれるデータは「96kHz/24bit」以上のデータ量になっており、
これらの値が大きくなる事で音を表現する幅と細分化が可能となり、細かな音まで再生できるようになります。
主に「FLAC」、「ALAC」、「WAVE」、「AIFF」、「DSD」といったファイル形式が使用されています。

Q5、急にソフトウェアが起動できなくなりました。

A5、本ソフトウェアは有償のライセンスを購入し、登録いただくことで永続的な使用が可能となっています。
ライセンス未登録のままでは試用期間としてインストールより 30 日の期限があります。
ご利用のソフトウェアのライセンス登録を終えているか、一度ご確認下さい。

Q6、新しくパソコンを買い替えた場合、再度ライセンスを購入する必要がありますか？

A6、以前使用していたパソコンで「JRiver Media Center」のユーザー登録を終えていた場合、
ライセンスを再度購入する必要はありません。
新しいパソコンに「JRiver Media Center」をインストールし、ライセンスの復元を行うことでご使用が可能です。
本マニュアルの「3-2 ライセンスを復元する」でも説明していますのでご参照下さい。

Q7、DSP スタジオで設定した形式 (kHz/bit) で再生できません。

A7、 DSP スタジオで「出力ファイル形式変換」にチェックを入れた状態の場合、再生するファイルの形式を変換して再生することにより高音質での再生を可能としています。

その際に出力される形式がご使用のパソコンのオーディオデバイス側で未対応だった場合は再生が出来ず、「このファイル形式での再生を開始できませんでした」といったメッセージが表示されます。その場合は DSP スタジオ側で有効なファイル形式が表示され、「設定を変更し再生を続行」ボタンをクリックし、自動変更を行いますと、再生可能な形式でファイルが再生されます。

Q8、CD からのリッピングでハイレゾ音源にしたい場合はどうすればいいですか？

A8、 リッピングを行う前に「ツール」>「オプション」>「エンコーディング」で設定が必要です。

出力したい形式に合わせて「エンコーダ」の設定を選択して下さい。

※選択可能な形式とエンコーダを一部説明します。

ファイル形式	エンコーダ	備考
AIFF 形式	AIFF Encoder	ハイレゾ音源 ※Mac OS で主に使用されます
ALAC 形式	Apple Lossless Audio Codec(ALAC)	ハイレゾ音源
DSD 形式	DSD	ハイレゾ音源 ※ファイル容量が非常に大きくなります
FLAC 形式	FLAC Encoder	ハイレゾ音源
APE 形式	Monkey's Audio(APE)	ハイレゾ音源
MP3 形式	MP3 Encoder	ファイルが圧縮される為、軽い容量になります。
WAV 形式	Windows Media	ハイレゾ音源

ハイレゾと呼ばれる形式は複数あり、サンプリング周波数、量子化ビット数が「96kHz/24bit」以上とされます。デバイスによっては再生できるファイルも存在する為、ご使用の環境に合わせてファイル形式、エンコーダの設定を行って下さい。

※ハイレゾ音源については再生する環境側もハイレゾ再生に対応している必要があります。

8. アンインストール方法

Windows10、Windows8.1、Windows8 の場合

～ステップ 1～

デスクトップ画面の左下にあるスタートボタン（Windows のマーク）へカーソルを合わせ、右クリックを押して下さい。表示されるメニューの一番上、「プログラムと機能」を選択して下さい。

Windows7 以前の場合

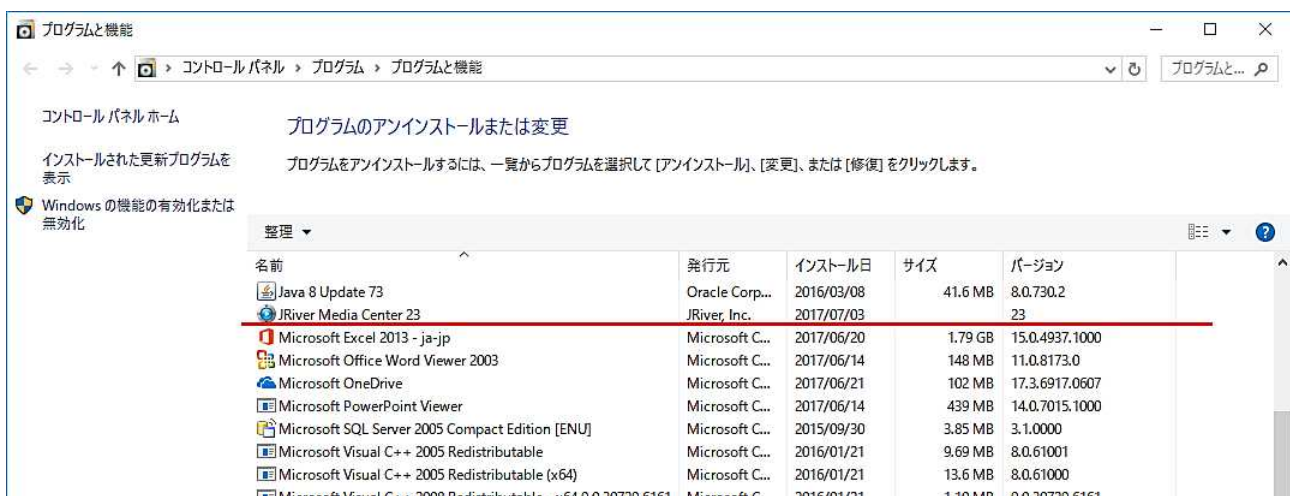
～ステップ 1～

デスクトップ画面の左下にあるスタートボタンをクリックし「コントロールパネル」を選択します。「コントロールパネル」内の「プログラムのアンインストール」をクリックします。

各 Windows 共通操作

～ステップ 2～

「プログラムのアンインストールまたは変更」画面が表示されます。
画面内に表示される一覧から「JRiver Media Center」へカーソルを合わせて右クリックします。右クリックするとメニューが表示されるので、「アンインストールと変更」をクリックすると、自動的にアンインストールが開始されます。



※ご使用の OS によってはアンインストールを行うと、ユーザーアカウント制御によりアプリがデバイスに変更を加える事を許可するかどうかの画面が表示されますので、「はい」を選択してアンインストールを続行して下さい。

～ステップ 3～

アンインストールを実行する前にアンインストールするご理由についてご質問させて頂いています。

今後の改良の参考とさせて頂いておりますので、ご協力の程お願いします。

※ご返答は任意ですので、返答無しでもアンインストールは可能です。

アンインストール JRiver Media Center 23

改良のお手伝いをお願いします

この製品をお使い頂きまして、ありがとうございます。この製品をアンインストールする理由をお聞かせ頂けませんか。今後の改良の参考にさせて頂きたいと思ひます。少々お時間を頂き、以下の該当する理由をお選びください。:

(該当する理由をクリックして下さい)

(追加のコメントをお書きください)

頂いたコメント等は記録させていただきますが、他の目的には使用いたしません。ありがとうございました。
もしご質問があれば、Interact に書き込みをお願いいたします。

アンインストールする

JRiver Media Center 23 をシステムからアンインストールするには「アンインストール」をクリックしてください。

☒ 全ての Media Center レジストリエントリーを削除

☐ Remove Media Center library files.
(完全にアンインストールする場合のみ。アップグレード時にはチェックしないでください。)

進行状況

アンインストール キャンセル

～ステップ 4～

「アンインストール」ボタンをクリックするとアンインストールを実行します。

実行後、アンインストール完了と表示されれば「JRiver Media Center」が削除されます。

上記によりアンインストールが完了となりますが、ライセンス登録を終えている場合、再インストールすると自動的にライセンスも取得する為、再度ライセンスを購入する必要はございません。

9. サポート連絡先

弊社ホームページ上では「よくある質問と回答」といった形で数多く寄せられましたお問い合わせと解決方法を全て掲載しております。

お問い合わせフォームからお問い合わせ頂く前に、一度こちらのページをご覧ください、該当する内容がないかどうかをご確認頂けますと幸いに御座います。

【よくある質問と回答】

<https://ging.co.jp/faq/>

製品についてご不明な点が御座いましたら、
下記サポート連絡先へご連絡下さいます様お願い致します。

【GING サポートセンター】

E-Mail : info@ging.co.jp

※ 24 時間受け付けております。

※お問い合わせいただいてから「3営業日」以内に回答いたします。

※お問い合わせはメールでの受付のみとなっております。

ホームページ : <https://ging.co.jp/inquiry.html>

【開発・販売元】株式会社GING (<https://ging.co.jp/>)

〒153-0042 東京都目黒区青葉台1-6-39

【問合せ専用アドレス】 : info@ging.co.jp
